

会 議 概 要

会 議 の 名 称	令和6年度 第2回湧別町スポーツ推進委員会会議
開 催 日 時	令和6年9月17日（火） 18時30分 開会 19時30分 閉会
開 催 場 所	文化センターTOM 研修室
出 席 者 名	委員：石川、黒田、白田、海谷、岸下、遠藤 各委員 6名 教育委員会：西海谷課長、仁木主査、佐藤主事 3名
欠 席 者 名	小橋、木村、峯田、水牧、藤崎、松本各委員 6名
傍 聴 人 の 数	なし
会 議 の 内 容	1）開会 2）委員長挨拶 3）社会教育課長挨拶 4）議事 報告第1号 令和6年度スポーツ振興事業報告について 協議第1号 令和6年度各種研修予定について 協議第2号 ゆうべつチャレンジデー2024 について 協議第3号 令和7年度スポーツ振興事業計画について
会 議 資 料	令和6年度第2回スポーツ推進委員会会議議案
会 議 録	☒ 有 （ ☐ 全文筆記 ☒ 要点筆記 ） ☐ 無
備 考	

て ん 末 書

記録者職氏名

社会教育課 社会教育グループ

主 事 佐藤 凌也

1. 日 時 令和6年9月17日（火） 18時30分 から 19時30分まで

2. 場 所 湧別町文化センターTOM 研修室

3. 会議又は用務 令和6年度 第2回湧別町スポーツ推進委員会議

4. 出席者 委 員：石川、黒田、白田、海谷、岸下、遠藤 6名
（欠席委員：小橋、木村、峯田、水牧、藤崎、松本 6名）
教 委：西海谷課長、仁木主査、佐藤主事 3名

合計9名

5. 結果要旨

1) 開 会

2) 委員長挨拶 石川委員長

3) 社会教育課長挨拶 西海谷課長

4) 議 事

■報告第1号 令和6年度スポーツ振興事業報告について→承認

・佐藤主事より、現在（9月上旬）までのスポーツ振興事業について実績報告を行った。

■協議第1号 令和6年度各種研修予定について

①北海道スポーツ推進委員研究協議会

期日：令和6年10月14日（月・祝）

場所：増毛町文化センター 大ホール

・出席者については、事務局から仁木主査、スポーツ推進委員からは石川委員長、小橋副委員長、黒田委員の計4名とし、小橋副委員長、黒田委員の2名については、全道表彰（20年表彰）の被表彰者として出席する。

②オホーツク管内社会体育振興セミナー

期日：令和6年11月16日（日）

場所：興部町

・出席者については、事務局から1名、スポーツ推進委員から石川委員長、峯田委員、木村委員、遠藤委員の計5名とし、峯田委員、木村委員の2名については、管内表彰（10年表彰）の被表彰者として出席する。※詳細等が確定次第周知予定。

（欠席した峯田委員、木村委員にも管内表彰対象の旨をお伝えし、出席していただくよう依頼する。）

■協議第2号 ゆうべつチャレンジデー2024について

令和5年度で笹川スポーツ財団主催によるチャレンジデーは終了となったことから、今年

については、合併 15 周年記念として、ゆうべつチャレンジデー2024 を開催する。

スポーツ推進委員については、8 日（火）のラジオ体操会&プロッキング（プロギング）と 14 日（月・祝）のニューススポーツ体験会に従事し、モルックとボッチャの 2 種目を実施予定。

8 日（火）従事予定者：文化センターTOM 小橋委員、海谷委員（仮）

文化センターさざ波 石川委員、遠藤委員（仮）

農村センター 黒田委員、峯田委員（仮）

各会場 2 名ずつの配置としているが、会議欠席者もいることから、従事可能か連絡し、欠員が出た場合は、他の委員に出役の打診を行い、最低 2 名の従事者を確保する。

14 日（月・祝）従事予定者：海谷委員、白田委員、岸下委員、遠藤委員

（1 種目 2～3 名の従事が必要となることから 14 日の従事が可能か、欠席者 5 名に確認する。

小橋委員については、北海道スポーツ推進委員研究協議会に出席予定。）

■協議第 3 号 令和 7 年度スポーツ振興事業計画について

令和 6 年度のチャレスポ事業は、現在まで 4 回実施しており、振り返りを行いながら、令和 7 年度チャレスポ事業（案）について協議した。

・7 月に実施している「キャンプ」については、例年、参加者の参加費（2,000 円）の中で食材や花火などを購入していたが、物価高騰により、参加費だけでは賄えなくなっているのが現状である。そのため、食糧費として町のほうで予算計上できないか。

また、キャンプで使用しているテント、テーブル、カセットコンロなども劣化により、危険性を伴うものもあるため、こちらについても購入を検討してほしい。

→食糧費等については、担当としても予算内での購入が難しくなっているため、少額でも予算計上できるよう検討する。また、カセットコンロについては、防災備品として予算計上できないか担当課に確認する。

テントについては、防災テントを町で所有しているため、非常時に児童や保護者が使い方を把握しておくという点でも防災テントの使用を検討する。

・今年初めて実施した、「器械体操」については、マット運動など学校でも授業の一環として行っているものなので、来年度も実施できるのか網走市のオホーツクススポーツクラブに後日連絡する。

・昨年、湧別町とレバンガ北海道が包括連携協定を結んだことにより、令和 7 年度については、アカデミーコーチが来町し、バスケットボールの指導にあたられる。チャレスポ事業でも、学年ごとに分けて行えば可能であるため、12 月、1 月など続けて実施することも検討する。

第 3 回会議（12 月予定）の際までに、令和 7 年度チャレスポ事業計画（案）を作成し、会議の際に再度協議を行う。

5) 委員長挨拶 石川委員長

6) 閉 会

令和6年度

第2回湧別町スポーツ推進委員会議案

◆と き 令和6年9月17日（火）

18時30分～

◆ところ 文化センターTOM 研修室

湧 別 町 教 育 委 員 会

■スポーツ推進委員出席者名簿

氏 名	出欠	氏 名	出欠
小 橋 百合香		海 谷 政 貴	
黒 田 志津保		岸 下 彩 乃	
石 川 克 己		水 牧 一 郎	
白 田 ゆかり		藤 崎 俊 介	
木 村 栄		松 本 桃 子	
峯 田 ゆかり		遠 藤 真 愛	

■教育委員会出席者名簿

- ・社会教育課 課 長 西海谷 巧
- ・社会教育課社会教育グループ 主 査 仁木 宏紀
- ・社会教育課社会教育グループ 主 事 佐藤 凌也

(会 議 日 程)

- 1) 開 会
- 2) 委 員 長 挨 拶
- 3) 社会教育課長挨拶
- 4) 議 事

報告第1号 令和6年度スポーツ振興事業報告について

協議第1号 令和6年度各種研修予定について

① 北海道スポーツ推進委員研究協議会

- ・期 日 令和6年10月14日(月・祝)
- ・場 所 増毛町文化センター 大ホール
- ・研修人員 3名(石川委員長、小橋副委員長、黒田委員)

② オホーツク管内社会体育振興セミナー

- ・期 日 令和6年11月16日(土)
- ・場 所 興部町
- ・研修人員 4人

③ 遠軽・紋別ブロックスポーツ推進委員研修会

- ・期 日 令和6年11月16日(土)
- ・場 所 興部町
- ・研修人員 4人

協議第2号 ゆうべつチャレンジデーについて

協議第3号 令和7年度スポーツ振興事業計画について

- 5) そ の 他
- 6) 委 員 長 挨 拶
- 7) 閉 会

領域	事業名	期日 場所	計画内容	予算額 実績額 (事業終了分のみ)	実績(状況)等	中期計画 推進項目
大会開催等	①第39回 サロマ湖 100kmウルトラマ ソン	6/30(日)	100kmスタート午前5時00分 (100kmの部) 総合体育館裏(東道路上)	負担金 3,000千円	100kmの部 出走者数3,026名 完走者1,780名 完走率58.8% 50kmの部 出走者数 475名 完走者 382名 完走率80.4%	9-1 9-2 9-3 9-4
	②湧別町少年柔道大会 「上野カップ2024」	10/12(土)~ 13(日)	本町のふるさと応援大使であり、 柔道オリンピックメダリストの上 野姉妹の冠を掲げた全道規模の 小・中学生の柔道大会を開催する ことにより、少年相互の親睦を深 め、町の活性化や交流人口の増加 を図る。 参加規模：道内外小・中学生400 名 大会には上野三姉妹のほか、三井 住友海上女子柔道部からパリオリ ンピック内定の舟久保遥香選手を 特別講師として招致する。	歳入総額 3,037千円 参加料700千円 スポーツ振興くじ 2,337千円 歳出総額 3,637千円		9-1 9-2 9-3 9-4
	③第49回 町民300歳 バレーボー ル大会	12/1(日)	自治会対抗形式9人制バレーボー ル大会	消耗品35千円 食糧費33千円		
		湧別総合体 育館				
スポーツ教室・講習会	①スポーツ 王国北海道 「スポーツ チャレンジ 教室」 「コーチ・ ペアレンツ 講習会」	7月~12月予 定	世界第一線で活躍するアスリート 等によるスポーツ体験教室を開催 し、子どもたちに対しスポーツの 楽しさや魅力を伝え、スポーツに 対する興味関心や積極的な参加の 機運を高めるとともに、指導者や 保護者にスポーツの大切さを理解 してもらい、子どもがスポーツに 親しむ習慣が促進されることを目 的とする。(北海道との共催事 業) 講師：未定 対象：教 室 小・中学生 講習会 指導者・保護者	スポーツ推進委員 報酬32千円		
	②夏の短期 水泳初級教 室	8/20(火) ~22(木)	正しい泳法を習得させるととも に、泳ぐことの楽しさを味わわ せ、水泳の普及拡大を図る。 講師：藤田 千秋 (トッカリ湧波会) 絹張 洋史 (教育委員会職員) 小橋 百合香 (スポーツ推進委員) 対象：小学生	講師謝礼 24千円 スポーツ推進委員 報酬7千円 講師謝礼 9千円 スポーツ推進委員 報酬10千円	今年度の水泳教室は、「全く泳げない子」や「顔に水をつけるのが怖い子」などの初級者を対象に実施した。 初級者の中でも、参加者のレベルに合わせてグループ分けを行い、1年生~4年生までの24名に参加していただいた。 8/20~22：延べ 64名	9-1 9-2 9-3 9-4
	③ニュース スポーツdeあ そぼ	R7.1月~3 月予定	町内の成人層を対象にスポーツを 通じて健康や体力づくりを高める きっかけづくりと新しいスポーツ の普及や地域の活性化を図る。 指導者：スポーツ推進委員 対 象：町内に在住の方 内 容：ニュースポーツ	スポーツ推進委員 報酬32千円		
	④ジュニア スケート教 室	R7. 1/ 8(水) ~10(金)	初心者に対してスケートの楽しさ を味わわせるとともに、技法を習 得させる。 講師：久保拓也(芭露) 松本桃子(芭露) 藤本祐司(教育委員会職員) 対象：小学生	講師謝礼 24千円 スポーツ推進委員 報酬10千円		
		芭露スケ ートリンク				

領域	事業名	期 日 場 所	計 画 内 容	予算額 実績額 (事業終了分のみ)	実 績 (状 況) 等	中期計画 推進項目
ス ポ ー ツ 教 室 ・ 講 習 会 事 業	⑤クロスカントリースキー教室	R7. 1/26(日) 五鹿山スキー場	初級者を対象に、クロスカントリースキーの楽しさを味わわせるとともに、正しい走行方法を習得させる。 講師：鈴木義広(中湧別北町) 石川克己(錦町 スポーツ推進委員) 対 象：小学生～一般市民	講師謝礼 3千円 スポーツ推進委員 報酬3千円		9-1 9-2 9-3 9-4
	⑥運動・トレーニング指導	5月～3月 湧別総合体育館ほか	エクササイズとトレーニング機器を使ったトレーニングを行い、市民の健康維持増進と体力の向上を図るとともに、運動の重要性を理解していただき、スポーツを継続してもらい、トレーニング室の利用者増加に繋げる。 ①エクササイズ ②トレーニング機器を使った指導など 講師：月2回は委託業者 月1回は教委職員 対象：一般市民	委託料924千円 委託料154千円	幅広い年齢層の参加があり、参加者に合わせたトレーニングを実施している。 4/25 7名、5/15 10名、5/22 15名、5/23 10名 6/11 8名、6/12 13名、6/19 12名、7/9 12名 7/10 12名、7/31 12名、8/7 12名、8/21 21名 9/7 15名	
ス ポ ー ツ 推 進 委 員 事 業	①チャレンジスポーツスクール事業	5月～3月 湧別総合体育館他	町内の小学1年生から3年生を対象に毎月1回、様々なスポーツ体験を通じて、スポーツの楽しさや学校を越えた仲間づくりの一助とする。※事業内容は変更になる場合有 5月 かけっこ教室・入学式 (上湧別百年記念公園広場) 6月 器械体操 (湧別総合体育館) 7月 キャンプ (湧別総合体育館裏) 9月 五鹿山マラソン (五鹿山スキー場) 10月 ドッジボール初級編 (湧別総合体育館) 11月 ドッジボール中級編 (湧別総合体育館) 12月 ミニサッカー (湧別総合体育館) 1月 スケート体験・氷上ホッケー (芭露スケートリンク) 2月 HIIT THE BEAT (湧別総合体育館) 3月 ミニ運動会・卒業式 (湧別総合体育館) 指導者：スポーツ推進委員、各スポーツ団体指導者 対 象：小学1年生～3年生	講師謝礼 器械体操 20千円 かけっこ教室 15千円 HIIT THE BEAT 15千円 スポーツ推進委員 報酬268千円 講師謝礼 かけっこ教室 15千円	スポーツ推進委員が中心となり、様々なスポーツを実施している。 5/18(土) 入学式・かけっこ教室 30名 6/22(土) 器械体操 27名 7/26(金)～27日(土) キャンプ 35名 9/8(日) 五鹿山マラソン 14名	9-1 9-2 9-3
	②巡回スポーツ指導	随 時 町 内	自治会・老人クラブ等の要請に基づき、スポーツ推進委員が出向き、軽スポーツやレクリエーションの指導を行う。	スポーツ推進委員 報酬13千円		9-2 9-3

領域	事業名	期日 場所	計画内容	予算額 実績額 (事業終了分のみ)	実績(状況)等	中期計画 推進項目
スポーツ 推進委員 事業	③スポーツ 推進委員研 修	随時 管内 道内	市民のスポーツ活動の的確な支援 を行うため、研修を通じて委員と しての資質向上を図る。 遠軽・紋別地区スポーツ推進委員 研修会 興部町 オホーツク管内社会体育振興セミ ナー 興部町 北海道スポーツ推進委員研究協議 会 増毛町	スポーツ進委員 報酬122千円 費用弁償97千円		9-2
団 体 活 動 の 育 成 援 助 等 施 設 の 整 備 活 用 そ の 他	①少年ス ポーツ団 体の育成 援助	年間 —	少年団本部への補助	補助金600千円 補助金600千円	湧別町スポーツ少年団本部への補助	9-2 9-4
	②一般ス ポーツ団 体の育成 援助	年間 —	体育協会への補助	補助金709千円 補助金685千円	湧別町体育協会への補助	
	③大会出 場助成	年間 —	全道大会以上の出場者に対して遠 征費の一部を助成する。 (湧別町スポーツ・文化遠征費補 助金)	補助金 2,000千円 補助金 1,182千円	7件(個人5件、団体2件)	9-2
	④合宿誘 致助成	年間 各施設	合宿を誘致することにより町のス ポーツの振興を図る。 (湧別町スポーツ・文化合宿誘致 事業補助金)	補助金2,104千円 補助金13千円	1件 別紙関連事業のとおり	9-1
施 設 の 整 備 活 用 そ の 他	①施設の 整備	年間 各施設	施設の点検、適正な維持管理を図 る。	詳細は別紙社会 教育施設整備計 画のとおり	別紙社会教育施設整備計画のとおり	9-4
	②施設の 活用	年間 各施設	指定管理施設の適正かつ効率的な 運営に対する監督、学校開放施設 に関する利用調整など体育施設の 有効活用を図る。	学校開放運営報償 120千円 学校開放運営報償 17千円	団体数：1団体 (ゆうべつキッズ) 使用日数：17日間	
施 設 の 整 備 活 用 そ の 他	①スポーツ 安全保険 の加入促 進	随時 —	広報周知等 R5よりインターネット(スポあ んネット)にて各自加入する。 (加入依頼書による加入手続きは R4を以て終了)	手数料1千円 手数料1千円	ホームページやかわらばん等において周知し、保険の加 入促進を図った。	9-2

報告第1号

令和6年度スポーツ振興事業報告について 関連事業（後援・連携事業）

団体名	事業名	期日	場所	計画内容等	実績（状況）等	備考
体育協会	ゆうべつ五鹿山マラソン2024	9/8(日)	五鹿山スキー場	五鹿山スキー場を駆け上がるマラソン大会を実施することにより、町民の体力増進や健康づくりを高めるきっかけづくりと地域の更なる一体感の醸成を図ることを目的とする。	小学生（低学年）の部 20名 小学生（高学年）の部 3名 高校生の部 25名 一般の部 16名 団体の部（5チーム） 15名 合計 79名	教委、スポーツ推進委員も運営協力
スケート協会実	第55回湧別町スケート大会	2/1(土)	芭露スケートリンク	1周300mシングルトラックタイムレース（男女混合学年別） 未就学児、小学生、中学生、一般、アトラクション（宝さがし）		
行	ゆうべつチャレンジデー2024	10/8(火)～14(月・祝)	町内	住民総参加型のスポーツイベントである「ゆうべつチャレンジデー」を実施し、町民の健康づくりや体力づくり、スポーツやレクリエーション活動への参加意欲の高揚と習慣化を推進する。		
	空道サマーキャンプ2024	6/15(土)～16(日)	湧別総合体育館アリーナ	北海道地区で空道競技に取り組む道場生達が一室に会して集中的に練習に取り組むことにより団体としての団結・親睦を深める。 競技団体トップレベルの講師によるセミナーを受講する事により、北海道地区道場生達の技術レベルアップと意識向上を目指す。	合宿人数27名（小中学生） 帯広空道協会ほか 小学生15名、中学生2名 一般9名、指導者1名	
	【新規】北海道大学女子ラクロス部	7月～8月	上湧別百年記念公園	本町と北海道大学にて連携協定を結んでおり、北海道大学女子ラクロス部は令和5年の北海道ラクロスリーグにて優勝している。また、ラクロスは2028年のロサンゼルスオリンピックにて正式種目となっていることから、ラクロスの普及を図るとともに、町民との交流を図る。		
	大田区合気道会	9/13(金)～16(月)	湧別武道館	合宿中に行われる公開練習や演武会、教室等の開催により合気道の普及を図るとともに町民との交流を図る。		
	三井住友女子柔道部合宿	9/20(金)～22(日)	湧別総合体育館アリーナ	湧別町出身の上野雅恵監督が指導する三井住友女子柔道部が合宿を実施することにより、柔道の普及促進を行う。また、公開練習も行い、町民との交流を図る。		
	北柔会道場関連湧別合宿	9/20(金)～22(日)	湧別総合体育館アリーナ	柔道合宿のほか、町内の子ども達に対する柔道教室を開催することで、柔道の普及、交流人口の拡大を図る。		
員		10/13(日)～14(月)	湧別総合体育館アリーナ			
会						

令和6年度令和6年度スポーツ振興事業報告について

社会教育施設整備計画（500千円以上または主要なもの）

(単位：千円)

施 設 名	改修・整備等内容	事業費	実績額	備 考
文化センターTOM	排煙窓修繕	1,700	1,683	
	外壁劣化調査委託	4,350	4,169	
	空調機改修工事	94,000	36,400	前払い金分のみ
文化センターさざ	中央監視盤M I T アドバンス本体更新修繕	1,020	1,012	
	照明L E D 化工事	31,000		
湧別総合体育館 中湧別総合体育館	バレーボール支柱購入	610	550	各1組
湧別総合体育館	照明L E D 化工事	14,100		
五鹿山スキー場	リフト折返滑車軸及びゴムライナー交換工事	7,510		
ふるさと館JRY	温水暖房給水装置の修繕	561	451	
	エレベーター修繕	560		

令和6年度 第66回北海道スポーツ推進委員研究協議会開催要項

- 1 趣 旨 北海道のスポーツ推進委員が、それぞれの地域におけるスポーツの実践活動及び研究成果を発表、協議し、スポーツ推進委員の資質の向上を図るとともに、生涯スポーツの振興に資する。
- 2 主 催 北海道スポーツ推進委員協議会
公益社団法人全国スポーツ推進委員連合会
留萌管内スポーツ推進委員連絡協議会
- 3 後 援 スポーツ庁
北海道
北海道教育委員会
- 4 主 管 北海道スポーツ推進委員研究協議会(増毛大会)実行委員会
- 5 期 日 令和6年10月14日(月・祝) ※13日(日)に湧別町を出発し、前泊となります。
・宿泊場所:ホテルニューホホワイトハウス(留萌市明元町6丁目36-1)
・会場まで車で20分
- 6 会 場 増毛町文化センター 大ホール
(〒077-0224 増毛町南畠中町2丁目25番地 TEL:0164-53-2427)

7 日程

令和6年10月14日(月・祝)

10:00	10:30	11:00	12:30	13:30	15:30
受 付	開 会 式 表 彰 式 連 絡 事 項	講 演	休 憩	研 究 協 議 (3分科会)	解 散

9 内 容

(1)講演

演題 『これらかのスポーツ指導と健康づくり』

～健康日本 21(第三次)におけるライフコース・アプローチ～

講師 佐美 靖^{たくみ やすし} 博士(教育学)・健康運動指導士(前北海道支部 支部長)

～健康運動指導士の紹介と運動の実践～

講師 柳 沼 浩^{やぎぬま ひろし} シンコースポーツ北海道(株)所属

日本健康運動指導士会北海道支部 副支部長

(2) 研究協議

○テーマ

「生涯にわたりスポーツに親しむ環境づくりとスポーツ推進委員の役割」

○分科会テーマ

第1分科会「幼児から高齢者までの体力向上と健康づくりに向けた取組について」

第2分科会「地域の特性を生かしたスポーツ文化の創出について」

第3分科会「スポーツ推進委員の資質向上と期待される役割について」

10 参加者

市町村スポーツ推進委員及び自治体スポーツ担当職員

11 参加料

研修会参加費 1人 2,000 円 ※町にて負担しますので、個人負担はありません。

なお、参加料は当日現金にてご持参下さい。(参加料・資料代として領収書を発行いたします)

12 その他

(1) 参加市町村におけるスポーツ推進委員の活動で、参考となる資料がありましたら、A4判1枚にまとめ、300部を当日午前9時までに受付に提出願います。

また、参考資料を提出する自治体におかれましては、10月4日(金)までに下記担当までデータを送信していただきますようお願いいたします。

(2) 研究協議会前日の午後に、北海道スポーツ推進委員協議会役員会を開催する予定です。

(3) 会場の駐車場に限りがございますので、ご来場の際は、出来るだけお車に乗り合わせの上お越しいただくよう、ご協力お願い申し上げます。

なお、駐車場につきましては、会場近くに臨時駐車場を設置します。詳細につきましては9月下旬までに地図等をご連絡いたします。

(4) 会場の収容人数に限りがございます。1市町村あたり事務局を含め2名以内での参加をお願いいたします。なお、参加者多数の場合は調整させて頂く場合がありますのでご了承くださいようお願い申し上げます。(ただし、分科会発表者、助言者、並びに被表彰者は2名以内に含めない)

※小橋委員、黒田委員の2名は、被表彰者。

13 問合せ先

北海道スポーツ推進委員研究協議会(増毛大会)実行委員会事務局

〒077-0224 増毛町南畠中町2丁目25番地

増毛町教育委員会 地域学習課 / 高橋・和田

TEL 0164-53-2427 FAX 0164-53-2468

E-mail kyouiku.chiiki@town.mashike.hokkaido.jp

14 分科会担当一覧(第66回)

	第1分科会	第2分科会	第3分科会
サブ テーマ	幼児から高齢者までの体力 向上と健康づくりに向けた 取組について	地域の特性を生かしたスポ ーツ文化の創出について	スポーツ推進委員の資質 向上と期待される役割につ いて
発 表 者	新ひだか町 スポーツ 推進委員協議会会長 木村 明美	石狩市スポーツ 推進委員協議会副会長 佐々木 千香子	旭川市スポーツ 推進委員 原 拓也
	十勝スポーツ 推進委員協議会事務局長 菊池 信子	釧路市スポーツ 推進委員 境 美穂	登別市スポーツ 推進委員 磯田 大治
	別海町スポーツ 推進委員会副会長 高橋 智美	札幌市スポーツ 推進委員 清野 忠雄	
助 言 者	シンコースポーツ北海道(株) (現北海道支部 副支部長) 柳沼 浩	健康運動指導士 (前北海道支部 支部長) 佗 美靖	旭川市スポーツ 推進委員会委員長 飯田 恵美子
	後志管内スポーツ 推進委員協議会会長 三島 静雄	空知管内スポーツ 推進委員連絡協議会会長 武知 秀樹	北海道スポーツ 推進委員協議会副理事長 浜上 尚也
司 会 者	留萌管内スポーツ 推進員協議会 (未定)	留萌管内スポーツ 推進員協議会 (未定)	留萌管内スポーツ 推進員協議会 (未定)
運 営 者	留萌管内スポーツ 推進員協議会 (未定)	留萌管内スポーツ 推進員協議会 (未定)	留萌管内スポーツ 推進員協議会 (未定)
記 録 者	留萌管内スポーツ 推進員協議会 (未定)	留萌管内スポーツ 推進員協議会 (未定)	留萌管内スポーツ 推進員協議会 (未定)
	留萌管内スポーツ 推進員協議会 (未定)	留萌管内スポーツ 推進員協議会 (未定)	留萌管内スポーツ 推進員協議会 (未定)

湧別町合併15周年記念

協議第2号

ゆうべつ

チャレンジデー2024

チャレンジ
期間

令和6年

10/8(火)~14(祝)

15分以上続けて体を動かした人の参加を募る住民参加型のスポーツの振興と健康増進を増進を目的としたイベントです。スポーツだけでなく家でストレッチ、徒歩や自転車での通勤や買い物・愛犬の散歩など、15分以上継続した運動ならなんでもOK。少しの運動が健康への第一歩！

- 参加方法：期間中、町内で15分以上からだを動かす。
- 参加報告：FAX、メール、参加報告フォームで報告（10/15火曜日正午まで）
【結果報告】湧別町ホームページなどで公開します。



-PROGRAM- プログラム

10/8 (Tue) 6:00~7:00

オープニングイベント

町内ラジオ体操会&プロッキング

※プロッキングはゴミ拾い(PlockaUp)とジョギング(Jogging)を合わせたスウェーデン発Newフィットネス。
今回はウォーキングをしながらゴミ拾いをします！

会場：文化センターさざ波駐車場、文化センターTOM駐車場、
上湧別農村環境改善センター駐車場

対象：全町民

問合せ先：実行委員会事務局TEL.01586-5-3132



10/10 (Thu) 10:00~11:30

フィットネススクール

会場：湧別総合体育館

対象：全町民

【事前申込が必要です】

問合せ先：教育委員会社会教育課
TEL.01586-5-3132

10/11 (Fri) 10:00~11:30

育児学級 親子ヨガ教室

会場：湧別子育て
支援センター体育館

対象：町内に居住する
乳幼児とその保護者

問合せ先：湧別子育て支援センター
TEL.01586-5-2432



**10/11 (Fri) 9:30~11:00
13:30~15:00**

大筋クラブ

会場：湧別町文化センターさざ波(午前)
湧別町文化センターTOM(午後)

対象：大筋クラブに登録している
65歳以上

問合せ先：地域包括支援センター
TEL.01586-5-3761

10/12 (Sat) 15:00~17:00

上野カップ2024
柔道体験教室

会場：湧別総合体育館

対象：小学生・中学生

【事前申込が必要です】

問合せ先：湧別町教育委員会社会教育課
TEL.01586-5-3132

10/14 (Mon) 10:00~13:00

チャレンジ元気まつり2024

会場：中湧別総合体育館

対象：全町民

問合せ先：健康づくり推進協議会事務局
TEL.01586-5-3765



スポーツ施設無料開放

運動やスポーツの習慣化を促すため、総体・プール・パークゴルフ場をはじめとした町内スポーツ施設を無料開放します！



※このほかにも自治会や各団体でプログラムを用意しておりますので
たくさんの参加をお待ちしています！！

■主 催：湧別町チャレンジデー実行委員会

■お問合せ先：湧別町教育委員会社会教育課 TEL01586-5-3132

協議第3号

令和7年度スポーツ振興事業計画（チャレンジスポーツスクール）について

	令和4年度【全体 39人】	令和5年度【全体 47人】	令和6年度	令和7年度（案）
5月	入学式・五鹿山マラソン（42）	入学式・かけっこ教室（38）	入学式・かけっこ教室（30）	入学式・かけっこ教室
6月	フットベースボール（26）	フットベースボール（19）	器械体操（27）	
7月	キャンプ（29）		キャンプ（35）	キャンプ
8月	ランニング教室（20）	キャンプ（38）		
9月	スラックライン（23）	五鹿山マラソン（23）	五鹿山マラソン（14）	五鹿山マラソン
10月	風船バレー・ミニバレー（19）	柔道教室（20）	ドッジボール初級編	
11月	カロリング他（13）	HIIT THE BEAT（12）	ドッジボール中級編	
12月	フロアボール（16）	ポートボール（28）	ミニサッカー	
1月	スケート体験・氷上ホッケー（10）	スケート体験・氷上ホッケー（21）	スケート体験・氷上ホッケー	スケート体験・氷上ホッケー
2月	タグラグビー教室（9）	タグラグビー教室（16）	HIIT THE BEAT	
3月	ミニ運動会・卒業式（24）	ミニ運動会・卒業式（28）	ミニ運動会・卒業式	ミニ運動会・卒業式

※カッコ内の数字は参加人数

過去に実施したことの事業

- ・合気道体験
- ・鬼ごっこ、ドッジボール
- ・ハッピーボウリング
- ・バレーボール
- ・バドミントン
- ・インドアサッカー
- ・玉入れ
- ・器械体操
- ・HIIT THE BEAT
- ・タグラグビー など

湧別町合併 15 周年記念 ゆうべつチャレンジデー2024

参加
自由

町民対象

スポーツの日 ニュースポーツ体験会

会場

中湧別総合体育館
アリーナ

2024 年 10/ **14** 祝

10時 00 分～13 時 00 分

※申込不要 直接会場にお越しください

未経験者大歓迎！

みんなでニュースポーツを楽しもう！

モルック

何本倒せるかな！？

8 月には世界大会も開催される
ほどの人気スポーツ！

ボッチャ

1 ミリのコントロールが
勝負を分ける！

相手よりも白球に近づけよう！



主催

湧別町教育委員会社会教育課

TEL: 01586-5-3132

プロギングのやり方

プロギングには特に、こうでなければならないという固定のルールはありません。ただ、プロギングジャパンがおすすめする盛り上げるプロギングのやり方をご紹介します。

■ プロギングの流れ

①プロギングの説明

笑顔で挨拶・準備運動・自己紹介を行って参加者と一緒に体と心をほぐしましょう。

②プロギング出発

おすすめ方法

- ごみ袋を減らす
ごみ袋を一人1枚配らず、2〜3人に1枚ずつ配る。さらに分別も決めておく（可燃担当・缶ビンPET担当など）
これにより、ごみ袋に入れ合うという交流が生まれます。入れる時に名前を呼び合うとさらにGOOD！
- とにかく褒める
ゴミを拾っている人を見つけたら、「いいね！」「ナイスです！」「サンキュー！！」大きな声で褒め合いましょう。

③プロギングの締め

お互いを称えあって解散♪

■ プロギングの注意点

- 交通安全への配慮
自転車や歩行者が来たときには、「右に寄りましょう」「車道のゴミは拾わないようにしましょう」などの声掛けを行う。
- 1グループの人数
20名以内がおすすめです。人数が多すぎると歩道を占領してしまい、歩行者の迷惑になってしまいます。20名以内ならチームの体感も出やすいです。

■ 盛り上がる企画にするには

プロギングの企画を盛り上げるには、「ごみ拾い感」を無くすのがポイントです。
例えば服装。トングを使わず、軍手とスポーティーな格好で行うだけでも気分が変わります。
拾うごみは1こだけでもOK。参加者のお楽しみを1番に考えて企画をしてみてください。

次の3つを取り入れるだけで簡単に「ごみ拾いではない」プロギングの雰囲気伝わります。

①準備運動を行う

②最低でも50mは走る区間を設ける

③お互いに称え合う